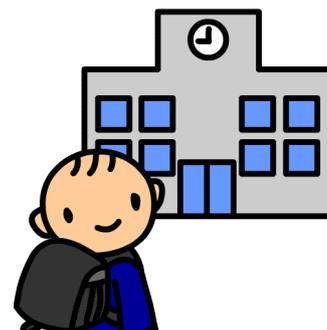


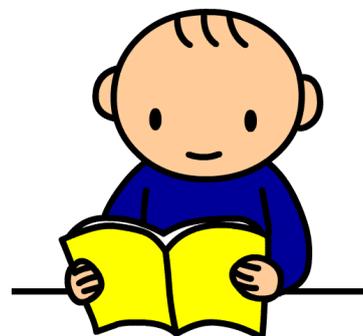
3 学齢期ファイル（7歳～18歳）

☆保護者と学校と関係機関が連携し、お子さんの特徴に合わせて適切な支援をするためのファイルです。



☆学校の先生等と一緒に、卒業後も考えながらお子さんのための「個別の教育支援計画¹⁾」を立ててみましょう。

☆できあがった計画を学校と一緒に利用したいときは、「プロフィール、生い立ち」「個別の教育支援計画」などの写しを合わせて保管してもらいましょう。また、「個別の教育支援計画」は学校でも作ることにしているので、写しを複写しておいてもよいでしょう。



☆必要に応じて「個別の指導計画²⁾」や「実習の記録」等の資料も挟み込み保存しましょう。

※1) 個別の支援計画…乳幼児期から学校卒業までを見通した、教育・医療・保健・福祉・労働等の関係機関が連携協力して支援するためのツール。学校や教育委員会が中心になって作るものは「個別の教育支援計画」という。

※2) 個別の指導計画…学校の教育課程において、特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒の教育的ニーズに応じたきめ細やかな教育的指導が行えるよう、指導目標や指導内容・方法などを具体的に表した計画。

【 学校】 個別の教育支援計画（例）

作成日 年 月 日

ふりがな 氏名		性別 男女	生年月日	年 月 日生 (歳 ヶ月)
ふりがな 保護者氏名		続柄	学級担任	
			コーディネーター	
家庭環境				
友人関係				
地域支援機関・具体的支援				
	支援分類	支援機関名	住所・連絡先	支援内容
1	学校等			
2	医療			
3	教育相談			
4	福祉関係			
5	その他			
保護者の願い				合理的配慮